



## 世界農業遺産・ 日本農業遺産とは

農業遺産は、社会や環境に適応しながら何世代にもわたり継承されてきた独自性のある伝統的な農林水産業と、それに密接に関わって育まれた文化、ランドスケープ(※1)及びシースケープ(※2)、農業生物多様性(※3)などが相互に関連して一体となった、将来に受け継がれるべき重要な農林水産業システムを認定する制度です。世界農業遺産は、世界で21か国52地域(平成30年7月現在)、日本では11地域が認定されています。(平成30年4月現在)。平成28年度に創設された日本農業遺産は、29年3月に8地域が認定されています。

- ※1 土地の上に農林水産業の営みを展開し、それが呈する一つの地域的まとまり
- ※2 里海であり、沿岸海域で行われる漁業や養殖業等によって形成されるもの
- ※3 食料及び農業と関わりのある生物多様性及び遺伝資源が豊富であること



# 「愛媛・南予の柑橘農業システム」 国際シンポジウム

入場  
無料

### ■開催趣旨

宇和海に面した南予地域では、リアス式海岸であるがゆえに、他に類を見ない急傾斜地の、複雑に入り組んだ海岸線に柑橘園地が広がっており、その特異な地形条件下において、石積みの段々畑を造成するなど工夫を重ね、今日では、品質、生産量とも日本一を誇る本県柑橘農業の一大産地となっています。世界に誇れる農業システムとして、後世に継承していくとともに、地域のブランド化、活性化を図るため、「愛媛県南予地域農業遺産推進協議会」を立ち上げ、日本及び世界農業遺産への認定を目指し、活動を行っています。

本シンポジウムは、認定に向けた県民の機運醸成や内外に向けた情報発信を推進するとともに、柑橘農業システムの国際貢献について地域住民の皆さんと一緒に考えるため開催します。

日時

2019年

# 1/17(木)

12:00～15:30 ロビー展

13:00～15:15 国際シンポジウム

場所

## 宇和島市立南予文化会館

〒798-0040 愛媛県宇和島市中央町2丁目5-1

### ■基調講演



ゲスト

### インブリ・チャールズ・ポリコ氏

(国際連合食糧農業機関 (FAO) 駐日連絡事務所 代表)

コンゴ民主共和国出身

1990年に来日し、名古屋大学大学院国際開発研究科より国際開発論で博士号取得。名古屋大学講師、FAOニューヨーク連絡事務所、FAOローマ本部事務局長官官房付、FAO人事部雇用・配属担当チーフを経て、2013年8月、FAO駐日連絡事務所初の外国人所長として着任。FAOでの勤務の傍ら客員教授として、人事管理及び行政・開発について母国コンゴ民主共和国・カトリック大学で教鞭も執る。

### ■事例発表

#### ①GLOBALG.A.P.認証取得への取組

愛媛県立南宇和高等学校 生徒

#### ②えひめ・スリランカオレンジプロジェクト

公益財団法人愛媛県国際交流協会 大森典子室長

### ■パネルディスカッション

テーマ/柑橘産地の誇りと復興・未来について～農業遺産認定を希望の光に～

同時開催

ミュージアム  
ロビー展「みかん博物館」 場所：ホワイエ (南予文化会館内)  
パネル展示 等

復興マルシェ 場所：産業振興センター (南予文化会館内)  
「えひめの愛顔セレクションみかんジュースコンクール」入賞ジュース試飲販売  
生果販売 等



## タイムスケジュール

12:00～ 開場/ロビー展「みかん博物館」スタート

14:05～ 休憩

13:00～ 国際シンポジウム 開演

14:20～ パネルディスカッション

### 開会あいさつ

宇和島市 岡原文彰市長  
(愛媛県南予地域農業遺産推進協議会 副会長)

### 基調講演

GIAHS※のDynamic Conservation (動的保全)  
講師:ンブリ・チャールズ・ポリコ氏  
(国際連合食糧農業機関(FAO)駐日連絡事務所 代表)  
※GIAHS(ジアス)=世界農業遺産

### 事例発表 ①

『GLOBALG.A.P認証取得への取組』  
愛媛県立南宇和高等学校 生徒

愛媛県立南宇和高等学校は、2018年に河内晩柑、甘夏でGLOBALG.A.Pを認証取得しました。愛媛県内高校初で、柑橘類では全国の高校で初となります。農業科約70名のうち、高校2年・3年生中心に約20名のチームで取り組みました。



### 事例発表 ②

『えひめ・スリランカオレンジプロジェクト』  
公益財団法人愛媛県国際交流協会  
大森典子室長



### テーマ

柑橘産地の誇りと復興・未来について  
～農業遺産認定を希望の光に～

コーディネーター/南海放送 清家夕貴

パネリスト/宇和島市

岡原文彰市長

公益財団法人愛媛県国際交流協会  
大森典子室長

南予果樹同協会 玉津地区  
宮本和也会長

愛媛県立南宇和高等学校 農業科 2年  
久保田晃矢・上原竜斗

ゲスト/国際連合食糧農業機関(FAO)駐日連絡事務所 代表  
ンブリ・チャールズ・ポリコ氏

15:05～ 質疑応答



### 愛媛県南予地域農業遺産推進協議会

【協議会メンバー】宇和島市、八幡浜市、西予市、伊方町、愛南町、愛媛県、JAにしろわ、JAひがしろわ、JAえひめ南、南予用土地改良区連合、八幡浜市文化協会、町見郷土館、NPO法人かわうそ復活プロジェクト、宇和島市観光協会、みなど交流館(八幡浜みなっど)、西予市観光協会、愛南町観光協会、四国西予ジオパーク推進協議会、NPO法人佐田岬ツーリズム協会、愛南グリーン・ツーリズム推進協議会、宇和島商工会議所、八幡浜商工会議所、保内町商工会、伊方町商工会、西予市商工会、吉田三間商工会、津島町商工会、愛南町商工会、(株)うわしま産業振興公社(きさいや広場)

【事務局】愛媛県農林水産部農政企画局農政課 〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4番地2 TEL:089-912-2514 FAX:089-946-4584

これまでの活動やシンポジウムの日程は  
公式サイト及び SNSからもご確認いただけます。



《facebookページ》  
facebook.com/ehimenanyo



《公式ホームページ》  
http://ehime-nougyoisan.jp

参加お申込欄 こちらの申込欄に必要事項をご記入のうえ、下記のFAX番号までお送りください。

団体名	代表者氏名
参加人数	電話番号

送り先FAX番号



089-915-3850

南海放送株式会社  
営業本部 営業局 イベント推進部



南海放送HPからも申し込み可能です。

https://www.rnb.co.jp/